

中級統計学：第3回中間試験

村澤 康友

2022年12月16日

注意：3問とも解答すること。結果より思考過程を重視するので、途中計算等も必ず書くこと（部分点は大きいに与えるが、結果のみの解答は0点とする）。教科書のみ参照してよい（他の講義資料・ノートは持込不可）。

- (20点) 以下で定義される統計学の専門用語をそれぞれ書きなさい。
 - 確率分布の特性を表す定数
 - 確率的な標本抽出にともなう統計量の分布
 - 標本を用いて2つの母集団を比較する問題
 - 大標本における推定量の近似的な分布
- (30点) 分布表を用いて以下の問いに答えなさい。
 - $X \sim \chi^2(11)$ とする。 $\Pr[a \leq X \leq b] = .98$ となる a, b を求めなさい。
 - $Y \sim t(13)$ とする。 $\Pr[|Y| \leq c] = .9$ となる c を求めなさい。
 - $Z \sim F(4, 9)$ とする。 $\Pr[d \leq Z \leq e] = .95$ となる d, e を求めなさい。なお $a \sim e$ はすべて正の実数 ($0, \infty$ は含まない) とする。
- (50点) K 大生の (1日平均) 睡眠時間の分布を調べたい。母集団分布を $N(\mu, \sigma^2)$ と仮定する (μ, σ^2 は未知)。無作為に選んだ K 大生 5 人に睡眠時間を尋ねたところ、5時間・7時間・8時間・9時間・11時間という回答が得られた。
 - 標本平均 \bar{X} と標本分散 s^2 を求めなさい。
 - \bar{X} と s^2 はどのような分布をもつか? (証明不要)
 - \bar{X} の分散の推定値を求めなさい。
 - μ の 95% 信頼区間を求めなさい。
 - σ^2 の 95% 信頼区間を求めなさい。

解答例

1. 統計学の基本用語

- (a) 母数 (パラメーター)
- (b) 標本分布
- (c) 2 標本問題
- (d) 漸近分布

2. 分布表の読み方

- (a)

$$\begin{aligned}\Pr[a \leq X \leq b] &= \Pr[X \geq a] - \Pr[X > b] \\ &= .98\end{aligned}$$

これを満たす例は

$$\begin{aligned}\Pr[X \geq a] &= .99 \\ \Pr[X > b] &= .01\end{aligned}$$

χ^2 分布表より $X \sim \chi^2(11)$ なら $a = 3.05348$, $b = 24.7250$.

- 各 5 点.

- (b) t 分布の対称性より

$$\begin{aligned}\Pr[|Y| \leq c] &= \Pr[-c \leq Y \leq c] \\ &= 1 - 2\Pr[Y > c] \\ &= .9\end{aligned}$$

すなわち

$$\Pr[Y > c] = .05$$

t 分布表より $Y \sim t(13)$ なら $c = 1.771$.

- (c)

$$\begin{aligned}\Pr[d \leq Z \leq e] &= 1 - \Pr[Z < d] - \Pr[Z > e] \\ &= .95\end{aligned}$$

これを満たす例は

$$\begin{aligned}\Pr[Z < d] &= \Pr\left[\frac{1}{Z} > \frac{1}{d}\right] \\ &= .025 \\ \Pr[Z > e] &= .025\end{aligned}$$

$Z \sim F(4, 9)$ なら $1/Z \sim F(9, 4)$ なので F 分布表より $1/d = 8.905$, すなわち $d = 1/8.905$. 同じく F 分布表より $Z \sim F(4, 9)$ なら $e = 4.718$.

- 各 5 点.

3. 母平均・母分散の区間推定

(a)

$$\begin{aligned}\bar{X} &= \frac{5+7+8+9+11}{5} \\ &= 8 \\ s^2 &= \frac{(5-8)^2 + (7-8)^2 + (8-8)^2 + (9-8)^2 + (11-8)^2}{5-1} \\ &= \frac{9+1+0+1+9}{4} \\ &= 5\end{aligned}$$

- 各 5 点.

(b) \bar{X}, s^2 の標本分布は

$$\begin{aligned}\bar{X} &\sim N\left(\mu, \frac{\sigma^2}{5}\right) \\ \frac{4s^2}{\sigma^2} &\sim \chi^2(4)\end{aligned}$$

- 各 5 点.
- $n = 5$ を代入しなければ 1 点減.
- 左辺の $4s^2/\sigma^2$ がなければダメ.

(c) \bar{X} の分散 σ^2/n の推定値は

$$\begin{aligned}\frac{s^2}{n} &= \frac{5}{5} \\ &= 1\end{aligned}$$

- $n = 5, s^2 = 5$ を代入しなければダメ.
- (a) の s^2 と整合的なら OK.

(d) \bar{X} を標準化すると

$$\frac{\bar{X} - \mu}{\sqrt{\sigma^2/5}} \sim N(0, 1)$$

σ^2 を s^2 に置き換えると

$$\frac{\bar{X} - \mu}{\sqrt{s^2/5}} \sim t(4)$$

t 分布表より

$$\Pr \left[-2.776 \leq \frac{\bar{X} - \mu}{\sqrt{s^2/5}} \leq 2.776 \right] = .95$$

すなわち

$$\Pr \left[\bar{X} - 2.776\sqrt{\frac{s^2}{5}} \leq \mu \leq \bar{X} + 2.776\sqrt{\frac{s^2}{5}} \right] = .95$$

$\bar{X} = 8, s^2 = 5$ より μ の 95% 信頼区間は $[5.224, 10.776]$.

- 標準化で 2 点.
- $t(4)$ までは 4 点.
- t 分布表の読み取りまでは 6 点.

- $\bar{X} = 8$, $s^2 = 5$ を代入しなければ 2 点減.

(e) $4s^2/\sigma^2 \sim \chi^2(4)$ なので χ^2 分布表より

$$\Pr \left[.484419 \leq \frac{4s^2}{\sigma^2} \leq 11.1433 \right] = .95$$

すなわち

$$\Pr \left[\frac{4s^2}{11.1433} \leq \sigma^2 \leq \frac{4s^2}{.484419} \right] = .95$$

$s^2 = 5$ より σ^2 の 95 %信頼区間は $[1.79, 41.29]$.

- χ^2 分布表の読み取りまでは 5 点.
- $s^2 = 5$ を代入しなければ 2 点減.